

静荷重式曲げ試験装置

SM-7002 JAS
JAS機械等級認定工場向け

SM-7002 はラインに設置された装置（動ヤング係数測定機）で機械等級区分された検査対象資料の性能を確認する、本格的な格付け静荷重試験装置です。

この SM-7002 は「日本農林規格曲げ試験方法」に基づいて開発された曲げヤング係数測定試験装置の決定版です。



■ 概要

SM-7002 は日本農林規格の曲げ試験方法に規定された荷重負荷を簡単かつ speedy に実施できます。

(例えば杉材の 120mm 正角 3m の木材ならば約 480kgf の荷重が不可欠です。)

当機は、木材への荷重負荷を、自動的、又は、測定者が手動により軽くゆっくりと操作して、1tonf 近くまでの荷重を簡単に加える事ができる、とても画期的な方式を採用しています。

測定は荷重負荷部の前にデジタル表示される荷重値と変位値を確認しながら操作する事ができます。

各荷重に対する data 取得は、測定者が設定する任意の位置でできるので、木材の荷重に対する変形が実感として分かります。

測定 data は、USB memory を用いてパソコンにより管理する事ができます。

危険な実分銅を用いた載荷作業を伴わずに 1tonf 近い荷重の負荷ができるので、安全に作業ができます。

■ 測定方式

- ・ 荷重点は JIS Z 2101、支点は ASTM に準拠した形状を用いており、信頼性の高い試験を行う事ができます。
- ・ 測定方式は JAS の試験方式で指定されている 3 等分点 4 点荷重点方式の他、荷重点を簡単に、そして、任意の位置に移動させる事が可能です。
- ・ 支点間距離は、JAS の試験方式で指定されている試験体長の 3/4 以上を確保する事が出来ます。
- ・ 支点間距離が試験体の厚みの 18 倍 (JAS の試験方式) 以上になる場合、測定した曲げヤング係数に対して、自動的に補正処理を行います。
- ・ 測定 data を USB memory に保管する事ができるので、公的機関に提出する際の処理が簡単にできます。



3、4m 材用 SM-7002A 型と 6m 材用 SM-7002B 型の 2 機種を用意しました。木口形状は、正角、平角どちらも可能です。取得 JAS の寸法に合わせてこの 2 機種から選択して下さい。

※ 本試験機の性能確認には、基準校正器 (試験場で性能を確認したアルミ製の棒) をご用意致します。(option)

■ 仕様概要

	SM-7002A	SM-7002B
適用樹種	米松 (樹種群 1 群) 桧 (樹種群 2 群) 杉 (樹種群 3 群) スプルー、Red Wood、White Wood 等 (樹種によっては測定できない場合がございます。詳細は ATA までお問い合わせ下さい。)	
測定材長	3000、4000mm	3000、4000、5000、6000mm
測定材厚み (短辺)	105、120mm	105、120mm
測定材幅 (長辺)	~ 330mm	~ 390mm
支点間距離 (スパン)	2250、2700、3600mm	2250、2700、3600、4500、5100mm
荷重点間距離	750、900、1200mm	750、900、1200、1500、1700mm
荷重 (最大荷重表示 / 最小読取表示)	2000.0kgf / 0.1kgf	
変位計 (最大測定範囲 / 最小読取表示)	40.00mm / 0.01mm	
荷重負荷方式	手動：油圧方式 自動：電動方式	
装置寸法 (突起部を含まず)	幅：4000mm	幅：5500mm 高さ：1900mm 奥行き：1150mm
使用電源	AC100V 50 Hz / 60 Hz (測定機器用) AC200V 50 Hz / 60 Hz (動力機器用)	
使用環境温度	0°C ~ 40°C	
使用環境湿度	85%RH 以下 (結露しない事)	
表示・操作内容	曲げヤング係数、初期荷重、終了荷重 初期変位、終了変位、各種設定	
表示 touch panel	LCD、back light 付き	

● カタログ記載事項は予告無く変更される場合があります。



株式会社エーティーエー

本社 〒114-0023 東京都北区滝野川7-11-3
電話 03-5961-5866 FAX 03-5961-5867
埼玉工場 〒344-0063 埼玉県春日部市緑町6-11-41
電話 048-735-1155 FAX 048-738-0528
URL <http://www.ata.ne.jp> e-mail info@ata.ne.jp